

主な内容

- 平成31年3月定例会……………P2～6
- 4議員が一般質問……………P8～12
- 議員表彰……………P14



内容は14ページ記事をご覧ください。

3月定例会 [会期] 3月5日～13日まで

【議案第23号】平成31年度天栄村一般会計予算について

歳入歳出総額46億4,600万円

可決

平成31年3月定例会では、平成31年度予算や条例制定など38件(追加1件を含む)が提出され、審議の結果、全議案が可決されました。

また、2件の陳情を審議、1件を採択とし、議員発議案1件が可決されました。

本定例会では、4名の議員が一般質問を行い、添田村政や人口減少・少子高齢化対策などについて問いました。

一般会計予算総額	46億4,600.0万円(前年度比1.6%増)
※うち放射能対策事業等を除いた額	40億2,478.0万円(前年度比5.5%増)
特別会計(13会計)予算額合計	17億9,717.1万円(前年度比0.6%増)
水道事業会計予算	
収益的収入及び支出 収入・支出	1億4,883.8万円
資本的収入及び支出 収入	8,500.3万円
支出	1億3,354.4万円



児渡地域高齢者自主サロン

新年度 事業の予算 内訳

新年度予算は昨年同様5つの基本目標のもと予算が組まれています。

安心安全な 環境づくり

予算総額
およそ8億6,964万円

- 快適に暮らせる住環境の整備 2億9,880万円
- 安心安全に暮らせる環境整備 5億2,776万円
- 豊かな自然環境の保全と活用 4,307万円

みんなで支え合い 築く健康づくり

予算総額
およそ5億145万円

- 生涯にわたる心と体の健康づくり 1億2,132万円
- 地域で支え合う福祉の充実 1億8,846万円
- 安心して子育てできる環境づくり 1億9,166万円

地域を活かした 産業づくり

予算総額
およそ3億8,953万円

- 活力ある農林業の推進 2億8,828万円
- 地域経済活性化の促進 970万円
- 地域資源を活用した観光の振興 9,154万円

心豊かな 人づくり

予算総額
およそ6億5,774万円

- 子どもたちの生き抜く力を育む環境整備 6億1,308万円
- 誰もが夢をもてる生涯学習社会 3,430万円
- 豊かな心を育むための文化振興 1,035万円

未来につなぐ 村づくり

予算総額
およそ4億4,436万円

- 村民と行政の協働体制づくり 905万円
- 実行力のある行財政運営と連携の推進 4億3,531万円

新年度の主な事業と議員質疑

新年度予算は、前ページでご紹介した5つの基本目標を中心に予算編成が行われています。主な事業の概要について取り上げました。

イベント

●オートキャンプ世界大会実行委員会補助金

平成31年9月28日～10月6日にかけて羽鳥湖高原を中心として行われるオートキャンプ世界大会への補助金。参加人数は延べ1,400人泊を予定している。



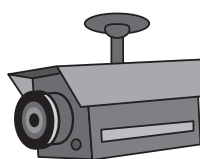
防犯・防災

●防犯カメラ整備

役場周辺など5箇所の設置を予定。

●ホームページ用防災マップ作成委託

インターネットの住宅地図上で警戒区域等を閲覧できるもの。



感染症予防

●予防接種事業委託料(風疹の追加的対策)

妊婦さんのお腹の赤ちゃんを先天性風疹症候群という病気から守るために、抗体保有率が低い年代の男性に風疹の抗体検査及び予防接種を無料で実施し、安心して出産できる環境をつくる。



施設整備

●給食センター改築工事

昭和56年に建設された天栄中学校北側にある現給食センターの老朽化に伴い、天栄中学校プール南側の敷地に新たに改築するもの。



給食センター建設予定地

新年度予算への質疑と答弁

Q

【揚妻議員】

鳥獣被害について、現在の鳥獣被害対策実施隊は何名で構成されているのか。また、パトロールの内容や活動費用についてはどうなっているのか。

A

【産業課長】

実施隊は12名で構成されております。また、パトロールは出没時の警戒活動などです。活動支援事業補助金は40万円を計上しており、30万円は弾丸購入や隊の運営経費に、10万円は新規に猟銃免許を取得するための費用となっております。



【揚妻議員】

最近では鳥獣被害が増加しているため、隊員の確保が今後重要な課題となっているので、そちらについても力を入れていただきたい。

※上記内容は抜粋となりますので、詳しい内容や他の質疑に関しては、会議録をご覧ください。

主な議案審議の内容

Pickup!! 【議案第7号】 天栄村消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

消防団員の出動手当を増額

可決

近年、災害が増加・大規模化する中で、地域防災の中核を担う消防団員の処遇改善を行うため、出動手当額について条例の改正が行われました。

今まで火災や風水害、警戒、訓練で出動した場合、1回につき1,400円が手当として支払われていましたが、改正後には1,800円に増額されることとなります。

この条例は平成31年4月1日から施行されます。



9月に行われた模擬火災訓練

Pickup!! 【議案第8号】 須賀川市と天栄村との一般旅券の申請受理及び交付等に関する事務の委託に関する規約の締結に関する協議について

一般旅券(パスポート)の申請・交付等事務の委託について協議することを可決

可決

福島県より旅券法の権限移譲を受けた上で、一般旅券(パスポート)の申請受理及び交付等の事務について、須賀川市に事務委託をするために必要な協議を行うことについて可決しました。

今まで須賀川市役所での旅券申請・交付は、須賀川市内在住もしくは通勤通学者に限られていましたが、本年6月より利用できる対象者を岩瀬・石川両郡7市町村の在住者(通勤通学者を含む)にも拡大し、福島空港活性化と住民の利便性向上を図るものです。

今後は4月から住民の皆様へ周知を行い、6月から須賀川市役所においてパスポート窓口申請が行えるようになります。



平成30年度一般会計補正予算と 陳情書及び議員発議案

Pickup!! [議案第12号] 平成30年度一般会計補正予算について

一般会計補正予算(第7号)の総額から
2億2,412.3万円減額

可決

補正の
主なもの

繰越明許費

- 放射能除染事業……………1億5,000万円
- ふくしま森林再生事業……………1億5,721.8万円

積立金

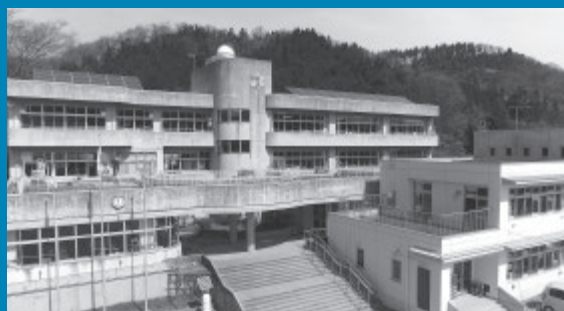
- 天栄村公共施設整備基金積立金……………8,100万円
- こども未来基金積立金……………176万円

小学校費

- 牧本小学校給水ポンプ改修工事……………126.4万円



原形復旧工事中の今坂仮置場



給水ポンプ改修予定の牧本小学校

2件の陳情を審査、議員発議案により1件の意見書提出へ

陳情書2件を受け付け、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において2件のうち1件が採択となりました。

総務常任委員会

全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書提出の陳情について

継続審査

全国知事会が「米軍基地負担に関する研究会」を開催し、国に対し提言を発表したことは理解できるものの、本陳情が村民にとって有益か、引き続き審査する必要があるため。

継続審査とは?

閉会中も審査を継続させること。次回定例会にて再度審議します。

産業建設常任委員会

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について

採択

福島県最低賃金は、全国で31位と低位にある。一般的な賃金の実態に見合った十分な水準に引き上げていくことは、県及び村の復興促進のためにも重要であると考えます。

【意見書の送付先】 内閣総理大臣・厚生労働大臣・福島労働局長

3月定例会その他審議結果一覧表

	事 件	内 容	結 果	
議 案	1	天栄村個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	個人情報保護法の改正に伴う所要の改正	原案可決
	2	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	労働基準法の改正を踏まえた所要の改正	原案可決
	3	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴う所要の改正	原案可決
	4	天栄村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	学校教育法の改正に伴い、関連する専門職の要件が追加されたことにより所要の改正	原案可決
	5	天栄村ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	児童扶養手当法の改正に伴う所要の改正	原案可決
	6	天栄村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法等の改正に伴う所要の改正	原案可決
	9	工事請負契約の一部変更について	児渡滝田線道路改良工事請負契約の額を5,131万4,040円に変更	原案可決
	10	天栄村農村交流施設の指定管理者の指定について	特定非営利活動法人湯田組 理事長 星 孝美	原案可決
	11	天栄村農業促進ハウスの指定管理者の指定について	特定非営利活動法人湯田組 理事長 星 孝美	原案可決
	13	平成30年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について	事業勘定 3,107.4万円減額 診療施設勘定 302.4万円減額	原案可決
	14	平成30年度牧本財産区特別会計補正予算について	歳入歳出35.1万円減額	原案可決
	15	平成30年度天栄村工業用地取得造成事業特別会計補正予算について	歳出の補正	原案可決
	16	平成30年度天栄村農業集落排水事業特別会計補正予算について	歳入歳出23.9万円追加	原案可決
	17	平成30年度天栄村二岐専用水道特別会計補正予算について	歳入歳出13万円減額	原案可決
	18	平成30年度天栄村簡易水道事業特別会計補正予算について	歳入歳出55万円減額	原案可決
	19	平成30年度天栄村介護保険特別会計補正予算について	歳入歳出560.4万円追加	原案可決
	20	平成30年度天栄村風力発電事業特別会計補正予算について	歳入歳出2,372.7万円減額	原案可決
	21	平成30年度天栄村後期高齢者医療特別会計補正予算について	歳入歳出165.7万円減額	原案可決
	22	平成30年度天栄村水道事業会計補正予算について	収益的収入及び支出 収入支出:72.5万円減額 資本的収入及び支出 収入:1,150.8万円を減額 支出:1,886万円を減額	原案可決
	24	平成31年度天栄村国民健康保険特別会計予算について	事業勘定歳入歳出6億7,533万円 診療施設勘定歳入歳出4,730.8万円	原案可決
	25	平成31年度牧本財産区特別会計予算について	歳入歳出66.7万円	原案可決
	26	平成31年度大里財産区特別会計予算について	歳入歳出28.5万円	原案可決
	27	平成31年度湯本財産区特別会計予算について	歳入歳出179.4万円	原案可決
	28	平成31年度天栄村工業用地取得造成事業特別会計予算について	歳入歳出3,437.8万円	原案可決
	29	平成31年度天栄村大山地区排水処理施設事業特別会計予算について	歳入歳出1,221.5万円	原案可決
	30	平成31年度天栄村農業集落排水事業特別会計予算について	歳入歳出2億959.2万円	原案可決
	31	平成31年度天栄村二岐専用水道特別会計予算について	歳入歳出272.2万円	原案可決
	32	平成31年度天栄村簡易水道事業特別会計予算について	歳入歳出3,345.5万円	原案可決
	33	平成31年度天栄村簡易排水処理施設特別会計予算について	歳入歳出183.8万円	原案可決
	34	平成31年度天栄村介護保険特別会計予算について	歳入歳出6億5,446.4万円	原案可決
	35	平成31年度天栄村風力発電事業特別会計予算について	歳入歳出7,324.3万円	原案可決
	36	平成31年度天栄村後期高齢者医療特別会計予算について	歳入歳出4,988万円	原案可決
	37	平成31年度天栄村水道事業会計予算について	収益的収入及び支出 収入支出:1億4,883.8万円 資本的収入及び支出 収入:8,500.3万円 支出:1億3,354.4万円	原案可決
	38	財産の取得に関し議決を求めることについて	道の駅季の里天栄周辺用地取得 54,680㎡ 5,788万656円	原案可決

平成31年第1回臨時会の議案審議結果

[会期] 1月25日

第1回臨時会において、7件の議案が審議され、原案どおり可決となりました。議案の内容は下記のとおりです。

条例改正(議案第1~3号)

可決

- 1号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関すること
- 2号 村長等の給与及び旅費に関すること
- 3号 職員の給与に関すること

人事院勧告及び福島県
人事委員会勧告に基づく
期末手当及び旅費に関
する改正

平成30年度補正予算(議案第4~7号)

可決

- 4号 天栄村一般会計補正予算(歳入歳出それぞれ400万円追加)
- 5号 天栄村国民健康保険特別会計補正予算(診療施設勘定:歳出の補正)
- 6号 天栄村農業集落排水事業特別会計補正予算(歳出の補正)
- 7号 天栄村水道事業会計補正予算(収益的収入及び支出3.1万円追加)

平成31年4月
より

傍聴規則が改正となりました

全国町村議長会が示す「標準」町村議会傍聴規則の改正に伴い、天栄村議会傍聴規則の改正が行われました。個人情報保護の観点から、傍聴の際にご記入いただいていた「傍聴人受付簿」が廃止となり、新たに「傍聴人受付票」を設けることとなっています。

傍聴の手順

傍聴の際には ①傍聴人受付票 と ②傍聴券 の2枚にご記入いただくようになります。

STEP 1

- ①傍聴人受付票と
- ②傍聴券の両方に
住所・氏名・年齢を
ご記入ください。



STEP 2

- 記入が終わりましたら、①傍聴人受付票は、傍聴人受付票回収箱へ入れてください。



STEP 3

- ②傍聴券を持って
議場へ入場し、傍聴
を行ってください。



STEP 4

- 傍聴が終わりましたら、②傍聴券を傍聴券回収箱へ入れてお帰りください。



村政を問う



平成31年3月定例会の一般質問は、3月5日に行われました。
天栄村議会の一般質問は、答弁を除く議員の発言時間を40分とした一門一答式のスタイルをとっています。質問内容は抜粋となりますので、興味のある方は会議録の閲覧もできます。

1 4番 服部 晃 議員 P9

- 1 添田村政の村づくりについて
- 2 住宅用火災警報器について
- 3 民生委員の待遇について

2 8番 熊田 喜八 議員 P10

- 1 定住促進住宅の家賃滞納について
- 2 こども議会の開催について

3 1番 北畠 正 議員 P11

- 1 震災復興事業の進捗状況について
- 2 東京オリンピックと村としての関連について

4 9番 後藤 修 議員 P12

- 1 人口減少と少子高齢化対策について
- 2 道の駅季の里天栄周辺整備の進捗状況は



一般質問ってなあに??

「議会」は、住民の皆さんに代わって村の行財政の運営を監視する役割があります。

一般質問は、その議会を構成する「議員」に与えられた権利です。村の事務の執行状況や村の将来への考え方について報告や説明を村長に求めることができます。村民のための適切な村政運営が図られているか、質問を行っています。



1 添田村政の村づくりについて

今まで村長として取り組んできた基本的な姿勢と今後の村づくりについてどのように思っているのか、村長の考えをお伺いします。

議員

添田村長におかれましては、2期目の任期も残すところ6ヶ月余りとなりました。その間、少子高齢化対策や震災からの復興など、村民のため様々な取り組みをされてきました。しかしながら、これからの村づくりを考えた場合、季の里天栄や給食センターの整備など、まだまだ多くの課題が残っていると思います。最近の新聞に、再々出馬されるとの記事が掲載されましたが、多くの村民の方々も、この記事を見て添田村長の本心を知りたいと思っております。

村長

村長として、村政運営にあたっての基本的な姿勢としては、「村民が主役」であり、「感動と共感を呼ぶ夢のある村づくり」、「みんなが自信を持って暮らしている村づくり」、そして子どもたちが夢を持って、若者が希望を持ち、高齢者が生きがいを持てる村づくり」の実現のため、東日本大震災からの復興・再生、子育て支援や教育等の充実を通しての少子化対策、高齢者が健康に生活できるような高齢化対策、移住・定住などの人口減少対策、安全な地域づくりとしての防災対策等を実施して参りました。道半ばの課題もあることから、村民の皆様からの負託をいただけるならば、私は、情熱を持って全力で、それらの課題にしっかりと向き合い、村民の皆様、議会の皆様と相携え、三期目に挑んで参ります。

2 住宅用火災警報器について

平成30年度もまもなく終了となりますが、今年度は住宅火災が多発し、県内においては火災による焼死者として、大変多くの人が犠牲になられました。

議員

住宅用火災警報器を設置していただくと、今年度は住宅火災が多発し、県内においては火災による焼死者として、大変多くの人が犠牲になられました。福島県では、住宅用火災警報器の設置率が全国でワースト5位という結果が出ています。天栄村でも、先月住宅用火災警報器のアンケート調査が行われましたが、何%の世帯が設置しているのか、またどのような方法で100%にもっていくのか村長の考えをお伺いしたい。

議員

村長

平成30年実施の須賀川地方広域消防本部の抽出調査での、本村の設置率は62.5%であり、100%にはかなりの乖離かいりがあることから、平成31年度当初予算に火災警報器設置補助金として計上させていただいており、今後、アンケートの結果を踏

3 民生委員の待遇について

民生児童委員の皆様は、1年間、入学式、運動会、敬老会、卒業式、研修と数多くの行事に参加しており、大変な仕事だと思えます。女性民生委員の方から、被服代の出費が大変ですね、という話を聞きました。

議員

民生児童委員の皆様は、1年間、入学式、運動会、敬老会、卒業式、研修と数多くの行事に参加しており、大変な仕事だと思えます。女性民生委員の方から、被服代の出費が大変ですね、という話を聞きました。でも、「私たちはボランティアだからしょうがないね。」と言っていました。が、民生委員の皆様は報酬は少ないと聞いています。

村長

自治体の方で民生委員の皆様のご労苦に感謝して、行事用のブレザーを揃えたいと思います。村長の考えをお伺いしたい。民生児童委員の職務は、社会福祉増進のため、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談や援助



民生児童委員(敬老会)

活動等であり、地域住民の生活が多様化、深刻化するなかで、住民の最も身近な支援者として、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、日々活動していただいております。地域と密接に関係していることから、入学式や卒業式などへ、各学校よりご招待もいただいております。また、敬老会においては、中心的に行動していただき、参加された高齢者の皆様にサポートしているところでもあります。ご質問のブレザーでございますが、民生児童委員の皆さんの意見を伺い、また、11月には、現在の委員の方々の改選の時期となっておりますので、新たな体制になった後にも再度、意見を伺い検討して参りたいと思います。



1 定住促進住宅の家賃滞納について

議員

12月定例会の一般質問において、私は同じくこの問題について質問を行いました。

その中で村長答弁としましては「4名の方が完納となり、また、現在、過年度分として滞納がある方は4名で、滞納額の合計は約100万円である」と答弁されました。

この答弁について、村民の多くの方々からは村の対応が甘ず

ぎるとの声が聞かれます。村長はこのことについてどのような考えをお持ちなのか、また現在の滞納の状況はどのようになっているのかを伺いたい。

村長

家賃滞納に対する村の対応についてありますが、これまでも滞納が発生した場合には、滞納の原因や生活状況などについて滞納者からの聞き取りなどを行い、滞納解消に努めてきたところでありますが、この度の家賃滞納額が大幅に増えてしまったことにつきましては深く反省しているところであります。これまで、滞納者に対して厳しさに欠けていたことも1つの要因であり、今後は、滞納が増える前の初期の段階で納入相談等を適切に行い、厳しい対応も視野に入れて徴収をして参りたいと考えております。

次に、現時点での滞納の状況につきましては、過年度分の滞納者が3名、滞納額が75万2千

円となっております。

現在は、計画的な納入により滞納額も減少してきており、解消の兆しも見えてきている状況でありますので、完納までしっかりと徴収に努めて参りますので、ご理解いただきたくお願い申し上げます。

2 こども議会の開催について

議員

さる12月26日に天栄村中学生による模擬議会が初めて開催されました。中学生らしく、若さにあふれた質問で、傍聴していた方々も感心していました。

そこで提案しますが、このように素晴らしい結果が出た以上、対象者を中学生のみならず、小学生によるこども議会を開催してみてもどうかと思うが、村長の考えを伺いたい。

村長

昨年12月26日に開催した「中学生による模擬議会」は、2つの目的を持って実施いたしました。1つ目が、「本村の施策やむらづくりに関心を深めてもらう」とともに、生徒の意見や提言を今後の村政運営の参考とする。「2つ目が、「本村の中学校の生徒に、村政一般に対する質問・答弁を通じて、議会や政治の仕組みについて、体験的に学習し、主権者教育の一助とする。」とあります。

ることができ、大変有意義な時間でしたとの感想がありました。「小学生によるこども議会を開催してみてもどうか」とのご質問ではありますが、学校での授業内容との関わり等も踏まえ、今後、議会、教育委員会などと協議をしながら、検討をして参りたいと考えております。

模擬議会では、中学生の視点から、日ごろ考えている質問が出され、白熱した議論が行われたところであります。また、参加した中学生からは、自分たちの住む天栄村について、理解を深め



中学生による模擬議会

1 震災復興事業の進捗状況について

議員

東日本大震災による、東京電力福島第一原発事故に伴う除染廃棄物が、村内の仮置場に多数保管されています。それらの搬出がいつまでかかるのか伺いたい。

また、ため池底質除去処理委託は今までにどのような事業を行い、どのような効果があり、今後どのような事業計画があるのか伺いたい。

村長

仮置場に保管されている除染土壌等の輸送につきましては、現在も搬出中であり、今年度までに14箇所あった仮置場のうち、9箇所の搬出が終了予定であります。

「ため池底質除去処理委託事業」につきましては、原発事故により放出された放射性物質が「農業用ため池」に蓄積したこと



ため池底質除去処理委託事業

により、事故前まで行ってきた土砂上げが出来なくなるなど、

ため池の維持管理に支障を来していることから、ため池に蓄積した「8,000ベクレル以上」の土砂等を除去し、営農環境の回復を図るものであります。

今後の計画であります。本年度、地区から追加で調査要望のあった3か所のため池の詳細調査を実施しており、この調査結果で、底質除去が必要となるため池につきましては、31年度での事業実施を国に申請することとしております。

2 東京オリンピックと村との関連について

議員

2020東京オリンピック、パラリンピックが開催されますが、それに対して村としてどう取り組むのかを伺いたい。

村長

また、村の観光振興のために、他の市町村のようにホスト国になるとか、外国から多くの方がお見えになるので交流事業などを企画するなど、村を売り出すには絶好の機会だと思われますのでどう考えているのか伺いたい。

「東京オリンピックと村との関連について」であります。が、ホストタウンの登録自治体を見ますと、村単独で登録している自治体は数件ほどであり、交流状況や予算、マンパワー規模からも本村では手を挙げる事が難しい状況であります。

次に、外国の方々との交流事業につきましては、来村される日程の把握が困難であり、事業設定ができないことから、村内の観光施設等々での日々の「おもてなし」などで交流をお願いしたいと考えております。

今後の取り組みにつきましては、議員がおっしゃるよう

東京オリンピック・パラリンピックは、またとない機会でありますので、未来を担う人材育成を見据え、風評払拭や復興のPRも含め、国・県の事業も活用・連携しながら、村で取り組める事業を企画・検討し、さらに民間でも取り組める事業を広報するなど、地域全体で機運を盛り上げていきたいと考えております。





1 人口減少と少子高齢化対策について

議員

我が村の人口も年々減少しており、抑制政策は喫緊の重要な課題であると思います。村としてもいろいろと方策を実施していると思いますが、今後の人口対策をどのように進めているのか、その考えを伺いたい。

村長

人口減少・少子高齢化に関しては本村のみならず、全国的な大きな課



首都圏等での新規就農者向け説明会

題であり、村においても総合戦略を策定し、人口減少に対応した活力あるまちを維持するため、各種事業を展開して約60名の転入がみられました。今後も情報発信を強化して、人口減少及び少子高齢化の進行に少しでも歯止めをかけるために各課連携して取り組んで参ります。

議員

過去5年間の婚活事業は何回行い、そのうちカップルは何組で、結婚まで至ったのは何人か。

産業課長

15回実施し、54組のカップルで、結婚に結びついたのは2組です。

議員

Uターン・リターン者はいるのか。

企画政策課長

8名のUターン者がおります。

議員

平成30年度の出生数と亡くなった人数は。

住民福祉課長

1月現在で生まれた子ども数25名、死亡者数89名であります。

2 道の駅季の里天栄周辺整備の進捗状況は

議員

道の駅季の里天栄周辺整備にかかる計画発表がされてから数カ月になりますが、その後の進捗状況は怎么样了っているのか。具体的な内容について伺いたい。

村長

用地の取得が遅れて、ご心配をおかけしましたが、土地所有者と売買及び立木補償にかかる仮契約を締結いたしました。今後は、補助金等の財源確保に向けて、実施して参ります。

議員

地権者との話し合いは何回行ったのか。

産業課長

今までに計5回行い、全員の賛同を得て、仮契約を結ぶこととなりました。

議員

全地積と売買金額は。

産業課長

地積は水田、山林、雑地で54,680㎡、売買金額は立木代も含め5,788万656円です。

議員

5,000万円の予算で造成を実施するとしているが、その後の完成までの経費はどのように捻出する考えか。

産業課長

国・県等への働きかけを行い、補助金を受けるべく模索して参ります。

議員

鳳坂トンネル工事から出る土の

土盛りはどのように進めるのか。

産業課長

土質をみながら、最適な土を現場へ搬入することとしています。

議員

花のあるところには人が集まると言われています。桜木やその他多くの花を植えて、近くにある伝承館の活用と合わせ「○○花祭り」といったイベントを実施してはどうか。

産業課長

いろいろな花植え等も含め、伝承館の活用を考えながら誘客に繋げていきたいと考えております。



道の駅季の里天栄拡充予定地

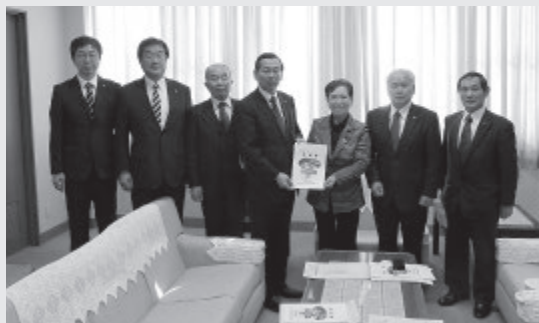


▶ 県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会県要望 / 平成31年1月18日

未整備区間の早期整備を

天栄村・西郷村・白河市で構成されている県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会(会長添田勝幸天栄村長)は、1月18日に県土木部や県議会へ要望活動を行いました。

廣瀬和吉議長の代理として後藤修副議長、大須賀深仁産業建設常任委員長らが参加し、真名子峠の改良整備促進や羽鳥湖周辺の未整備区間の早期整備など、活力ある地域開発を進めるうえで重要となる本路線の整備について、より一層促進されるよう要望しました。



添田会長から柳沼副議長へ要望書を手渡す

▶ 岩瀬地方町村議会議員協議会研修会 / 平成31年2月12日

地域の特徴を活かして

平成31年2月12日、岩瀬地方町村議会議員協議会主催による研修会が文化の森てんえいで開催され、天栄村、鏡石町の議会議員18名が参加しました。会長の廣瀬和吉天栄村議会議員が主催者挨拶を行い、開催地村長として添田勝幸村長、来賓として出席した岩瀬地方町村会会長の遠藤栄作鏡石町長、宗方保県議会議員より祝辞がありました。

研修会では、松崎酒造株式会社の杜氏兼取締役専務を務める松崎祐行氏を講師としてお招きし、「地域の特徴を活かした酒造りと今後の展望」と題した講演が行われ、酒造りや村内での原料米の作付けなどについて拝聴しました。



研修会の様子

▶ 国道118号道路改良促進期成同盟会県・中央要望 / 平成31年2月14~15日

(仮称)鳳坂トンネルの早期完成を

天栄村と下郷町で組織している国道118号道路改良促進期成同盟会(会長星學下郷町長)が、(仮称)鳳坂トンネルの早期完成などを求めて、国会議員並びに国関係機関、県に対して要望活動を行いました。

衆参両院の議員会館では、菅家一郎衆議院議員を初め、福島県関係の国会議員に対して、地域住民の熱い思いなどを伝え、国土交通省および財務省では、道路の重要性や早期開通に向けた支援を要望しました。



菅家一郎衆議院議員へ要望書を提出



[平成31年3月11日]

去る2月6日に開催された第70回全国町村議会議長会定期総会において、「自治功労者として15年以上議会議員に在職し、村自治の振興発展に尽くされた」として、廣瀬和吉議長、後藤修副議長、揚妻一男議員、小山克彦議員の4名に対し、全国町村議会議長会会長より表彰状と記念品が贈られました。

これらの表彰状は、3月定例会において廣瀬議長から各議員に伝達されました。



左から小山議員、廣瀬議長、後藤副議長、揚妻議員



表紙の写真

4月8日(月)に行われた大里小学校入学式での一コマです。校長先生から教科書を受け取る姿は、緊張しながらも、これから始まる新しい生活への期待に溢れているように感じられます。元気に成長してもらいたいですね。



あなたも議会を 傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページを ご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録(平成24年3月以降の定例会・臨時会)、議会だよりが掲載されています。



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。

<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

《議会広報常任委員会》

委員 長	服部 晃
副委員長	揚妻 一男
委員	熊田 喜八
委員	円谷 要
委員	後藤 修

3月の定例会では、全議員が新年度の事業内容と予算額について、適正であるかどうか、深く踏み込んだ質問をされ、慎重なる審議の上、一般会計で46億4,600万円の予算が可決されました。今後はこの予算が適正に執行されるよう、しっかりと監視をし、村の発展に努めて参ります。

日本独自の文化でもある新元号が発表され、これを二つの区切りとして、新しく始まる時代に期待を寄せている方も多いかと思えます。過日テレビで世界最高齢者となつた田中カ子さん(116歳)が元気に過ごされている姿が紹介されました。明治、大正、昭和、平成、令和と五代に亘る元号の下に歩み続けておられる人生は日本の近代化における歴史の生き字引といえるでしょう。その田中さんが自分の長生きについて「毎日よく食べ、笑いを絶やさずに過ごす」とのことでした。どんなに悲しく、苦しくとも明日を信じポジティブに生きる大切さを教えてくれた気がします。

編集後記

